

「第二次新潟市子ども読書活動推進計画」に基づく各課・機関の取組

【文化政策課】

4 地域			
(2)公民館・地域子育て支援センター等	平成27年度の取組（結果）	区分	平成28年度の取組（計画）
① 事業の充実	<ul style="list-style-type: none"> ○「にいがた市民文学」青春の部の応募数は332点（前回比－122点）だった。 ○創作教室は【川柳】8名【コント】7名（前年【短歌】10名【随筆】19名）の参加があった。 	継続	<ul style="list-style-type: none"> ○「にいがた市民文学」で18歳以下を対象とした「青春の部」を継続実施し、若年層からの応募を呼びかけるとともに、より広く文芸に興味を持ってもらうため、初心者向けの出前講座を開催する。
③ ボランティア活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○新津美術館において、「山本二三展（4/11～6/7）」及び「さくらももこの世界展（8/29～10/18）」の期間中、ボランティアによる絵本の読み聞かせを実施した（合計9回、参加者合計 193人）。 	継続	<ul style="list-style-type: none"> ○新津美術館での絵本原画展等においてボランティアによる絵本の読み聞かせを実施する。

【国際課】

4 地域			
(2)公民館・地域子育て支援センター等	平成27年度の取組（結果）	区分	平成28年度の取組（計画）
① 事業の充実	<p>○（公財）新潟市国際交流協会主催，図書館共催で「外国語の絵本の読み聞かせとその国の遊び」を実施した。</p> <p>①第1回 7月28日（火） 場所：新潟国際友好会館 交流サロン 内容：英語（在住米国人）と韓国語（国際交流員） 参加者：子ども11人 保護者8人</p> <p>②第2回 8月25日（木） 場所：江南区文化会館 和室 内容：中国語（在住中国人）とフランス語（国際交流員） 参加者：子ども6人，保護者4人</p> <p>子どもたちが退屈しないように，絵本の後にその国のあいさつや簡単なゲーム，手遊び，ジャンケンを紹介した。</p>	継続	<p>○本事業が各区に広がっていくことに期待し，今年度より外国語の絵本の読み聞かせを実施したいと希望する図書館等に対して，協会が持っているノウハウを提供し，各図書館・施設等が自主事業の一環として開催できるよう事業支援を行う。</p> <p>国際課は国際交流員の派遣依頼を受ける窓口となる。</p>

【こども未来課】

1 家庭		平成27年度の取組（結果）	区分	平成28年度の取組（計画）
① 保護者への働きかけの推進	○市民協働で運営しているホームページ・携帯サイト「にいがたっ子ひろば」で、子どもの読書活動につながる情報を掲載し、保護者への周知・働きかけを行った。（掲載件数：32件）	継続	○「にいがた子育て応援アプリ」を通じ、子ども読書活動の推進について情報を発信する。	
4 地域				
(2)公民館・地域子育て支援センター等		平成27年度の取組（結果）	区分	平成28年度の取組（計画）
① 事業の充実	○放課後児童クラブ入会対象児童が3年生までだったが、H27年度から6年生までとなったことにより、対象児童が拡大されたため、新たに本を購入する際は、高学年向けの本も購入している。	継続	○対象児童が拡大されたため、高学年向けの蔵書も充実させる。	
	○こども創造センター職員による絵本の読み聞かせを年間35回開催し、参加した1,789名が絵本に触れる機会を提供した。	継続	○こども創造センターでスタッフやボランティアによる絵本の読み聞かせを実施し、本に触れる機会を提供していく。	
② 蔵書の充実や事業への支援	○こども創造センターにおいて、蔵書を10冊購入した。また、中央図書館のリサイクル図書を154冊受け入れた。	継続	○こども創造センターの蔵書をより充実させる。	

【保育課】

2 保育園・幼稚園	平成27年度の取組（結果）	区分	平成28年度の取組（計画）
① 保育園・幼稚園への支援	<ul style="list-style-type: none"> ○図書館からの情報提供については、積極的なかわりは不十分であった。 ○市立保育園において、ボランティアによる絵本の読み聞かせを289回行った。 	継続	<ul style="list-style-type: none"> ○図書館からのボランティアグループリストの情報提供を受け、園とボランティアの連携・協力を推進する。
	<ul style="list-style-type: none"> ○市立保育園において、保護者を対象とした講座を15回実施した。 	継続	<ul style="list-style-type: none"> ○保護者を対象とした絵本や読み聞かせ講座の開催を支援する。
② 保育園・幼稚園における読書環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> ○「絵本コーナー」を設置し環境を整え（ソファやテーブルを置く、冬場はカーペットを敷く等）ゆったりとした雰囲気づくりに努めた。 ○園内のスペースを有効利用し季節や年齢に合った絵本を表紙が見えるように置き、随時入れ替えを行った。 ○飼育コーナー等には図鑑等を置き、興味が広がるような工夫を行った。 ○新しい絵本購入時にはブックカバーを展示したり、絵本の内容を紹介した。 ○「地域こども絵本ふれあい事業」の絵本の貸出を行った。 	継続	<ul style="list-style-type: none"> ○環境の一つとして絵本に触れるスペースの確保に努める（絵本コーナーの確保・絵本の展示の工夫等）。 ○「地域こども絵本ふれあい事業」の絵本の貸出を継続して行う。
	<ul style="list-style-type: none"> ○「保育士一日体験」で子どもへの絵本の読み聞かせを体験してもらい、保護者に絵本を身近に感じてもらう機会とした。 ○園からのお便りで人気の絵本紹介や絵本を通してのエピソードを伝える。また、親子のふれあいに繋がることを伝えた。 ○一部の市立保育園で進級のお祝いとして子ども（保護者）が選んだ絵本をプレゼントしている。 	継続	<ul style="list-style-type: none"> ○保護者への働きかけ（行事やお便り等を利用した絵本紹介・啓発）を行う。 ○一部の市立保育園で進級のお祝いとして子ども（保護者）が選んだ絵本をプレゼントする。

「第二次新潟市子ども読書活動推進計画」に基づく各課・機関の取組

<p>③ 職員研修の充実</p>	<p>○保育課主催で「子どものこころを育む絵本の力」と題し保育関係施設（公・私立保育園，認可外保育施設，公・私立幼稚園，認定こども園等）職員を対象に研修会を行った。（90名参加） ○北区・東区合同研修会「本を生涯の友とする子どもを育てる為に」と題し保育関係施設（公・私立保育園，認可外保育施設，公・私立幼稚園，認定こども園等）職員を対象に行った。（80名参加）</p>	<p>継続</p>	<p>○読み聞かせや絵本についての講師派遣の情報提供と支援に努め，職員研修の充実を図る。 ・保育課主催で絵本に関する研修会の実施。 ・各区において絵本に関する研修会の実施。</p>
------------------	--	-----------	--

【障がい福祉課】

4 地域			
(2)公民館・地域子育て支援センター等	平成27年度の取組（結果）	区分	平成28年度の取組（計画）
<p>① 事業の充実</p>	<p>○児童発達支援センターの通所児童を対象にした療育のプログラムの中で，季節や生活を意識した絵本を中心に絵本を選択して繰り返し読み聞かせを行った。子どもが興味を示し，手に取りやすいように絵本コーナーを設け，季節に応じた絵本を出した。 ○ボランティアによる絵本の読み聞かせの会を1回実施した。</p>	<p>継続</p>	<p>○児童発達支援センターでの業務において，季節や生活を意識した絵本を中心に絵本を選択して繰り返し読み聞かせを行う。 ○ボランティアなどによる季節に応じた絵本，生活に関する絵本，言葉遊びのできる絵本などの読み聞かせを実施する。</p>
		<p>新規</p>	<p>○利用者の保護者に対し，児童発達支援センターで所有する絵本の貸出を行う。</p>

【保健所健康増進課】

1 家庭	平成27年度の取組（結果）	区分	平成28年度の取組（計画）
② ブックスタート事業の充実	○保健福祉センターにて1歳誕生歯科健診事業を実施しているが、健診終了後、同一日に実施しているブックスタート事業会場に、市民をご案内した。	継続	○1歳誕生歯科健診事業でブックスタート事業を協力しながら実施する。
	○平成27年度内に交付した母子健康手帳内に、ブックスタートについて内容を掲載した。	継続	○平成28年度内に交付する母子健康手帳にブックスタートの意義を掲載し、啓発を行う。

【中央区健康福祉課】

1 家庭	平成27年度の取組（結果）	区分	平成28年度の取組（計画）
① 保護者への働きかけの推進	○股関節検診や健診時等に図書館のブックリスト「たのしい絵本」を配布し、読み聞かせの啓発普及を行った。	継続	○股関節検診や健診時等に図書館のブックリスト「たのしい絵本」を配布し、読み聞かせの啓発普及を行う。
	○発達支援の地域の遊び場「スマイルキッズ」において絵本の読み聞かせ等を行い、保護者に読み聞かせの大切さを体感してもらった。	継続	○発達支援の地域の遊び場「スマイルキッズ」において絵本の読み聞かせ等を行い、保護者に読み聞かせの大切さを体感してもらう。
	○子育て応援ひろば、児童センターでは幼児、児童等に読み聞かせを実施する際、同伴の保護者にも読み聞かせの大切さを伝えた。	継続	○子育て応援ひろば、児童センターでは幼児、児童等に読み聞かせを実施する際、同伴の保護者にも読み聞かせの大切さを伝える。 ○児童センターで図書館作成のブックリストを配布する。
② ブックスタート事業の充実	○ブックスタート関係者会議、ブックスタート中央区実行委員会に出席し、協力体制や実施状況について把握し情報を共有した。 ○3歳児健診時に、ブックスタートアンケートに協力した。	継続	○ブックスタート関係者会議等に参加し、協力体制、実施状況について把握し情報を共有する。
	○母子健康手帳にブックスタートの意義を掲載し、啓発を行った。	継続	○母子健康手帳にブックスタートの意義を掲載し、啓発を行う。
		新規	○子育て支援センターの妊産婦向けの講座で絵本についての講座を企画し、講師を図書館に依頼する。【新規】
4 地域			
(2) 公民館・地域子育て支援センター等	平成27年度の取組（結果）	区分	平成28年度の取組（計画）
① 事業の充実	○子育て応援ひろば、児童センターでは幼児、児童等に読み聞かせを実施する際、同伴の保護者にも読み聞かせの大切さを伝えた。【再掲】	継続	○子育て応援ひろば、児童センターでは幼児、児童等に読み聞かせを実施する際、同伴の保護者にも読み聞かせの大切さを伝える。【再掲】

【教育総務課】

3 学校	平成27年度の取組（結果）	区分	平成28年度の取組（計画）
① 学校図書館活用の拡大	○教育支援センター指導主事が学校訪問時に学校図書館の状況を把握し必要な助言を行った。	継続	○教育支援センター指導主事が学校訪問時に学校図書館の状況を把握し助言する。
② 教職員研修の充実	○学校図書館司書が、市教委主催研修に参加する場合や相互研修を行う場合に旅費等を支給した。	継続	○学校図書館司書が受講する研修の対象を、市教委主催研修以外にも拡大する。
③ 特別支援学校の読書環境の整備	○「特別支援学校における学校図書館整備検討会」に参加し、特別支援学校における読書環境整備と支援の在り方を検討した。	継続	○特別支援学校の学校図書館整備検討会への参加。特別支援学校における読書環境整備に向けて、関係課・機関による検討会での議論を踏まえて学校図書館の整備を進める。
④ 学校図書館の充実	○学校図書館蔵書管理システムの運用支援，サポート体制を整備し，体制の改善について協議を行った。	継続	○学校図書館蔵書管理システムの運用支援，サポート体制を強化する。
⑥ 地域との連携	○夏休みに小学校の学校図書館の地域開放を89校で実施し，児童の利用は12,482人，その他の利用者は2,371人だった。	継続	○実施可能な小学校で夏休みの学校図書館の地域開放を実施する。

【学務課】

3 学校	平成27年度の取組（結果）	区分	平成28年度の取組（計画）
① 特別支援学校の読書環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> ○特別支援学校の学校図書館整備に向け、関係課等による検討会において意見交換し、情報の共有を図った。 ○特別支援学校の学校図書館整備にかかる図書費の特別配当を実施した。 	継続	○特別支援学校の学校図書館整備 引き続き関係課・機関による特別支援学校の学校図書館整備検討会において、特別支援学校の現況，要望を聞きながら，特別支援学校における読書活動への支援の在り方や読書環境整備に向けた議論を踏まえて，学校図書館の整備を進める。
④ 学校図書館の充実	○7月に学校図書館図書調査を実施した。図書費及び蔵書冊数等を調査・管理しながら学校図書館図書標準の維持に努めた。	継続	○学校図書館図書標準の維持と蔵書の更新 学校図書館図書調査を年1回実施し，学校図書館図書標準の維持に努める。

【施設課】

3 学校	平成27年度の取組（結果）	区分	平成28年度の取組（計画）
④ 学校図書館の充実	○改築については南万代小132㎡，大規模改修については 内野小165㎡，東青山小151㎡，東曾野木小121㎡の整備を実施した。	継続	<ul style="list-style-type: none"> ○校舎新築・改築時に必要な広さの学校図書館及び司書コーナーの整備を進める。 ○大規模改修事業で既存学校図書館の機能向上に向けた整備を進める。

【地域教育推進課】

1 家庭	平成27年度の取組（結果）	区分	平成28年度の取組（計画）
① 保護者への働きかけの推進	○大畑少年センターや若者支援センターにおいて、図書館の「ほんぽーとBメール（中央図書館だより）」や各種チラシ等を設置し、啓発に努めた。	継続	○大畑少年センターや若者支援センターにおいて、図書館の「ほんぽーとBメール（中央図書館だより）」や各種チラシ等を設置し、啓発に努める。
	○大畑少年センター主催事業で「子ども夏まつり（8月）」「親子クッキング（12月）」の中で、小学生を対象に絵本の読み聞かせを行った。（2回）	継続	○大畑少年センター主催事業で、小学生を対象に絵本の読み聞かせを行う。（2回）
3 学校	平成27年度の取組（結果）	区分	平成28年度の取組（計画）
⑥ 地域との連携	<p>○学校のニーズに応じて、地域教育コーディネーターが読み聞かせボランティアや図書館整備ボランティアを紹介した。</p> <p>○読み聞かせボランティアが入った回数は、平成26年度の2,279回（1校あたり13.3回）に対し、平成27年度は2,259回（1校あたり13.4回）で、横ばいであった。 注：回数が減少しているのは学校数が172校から169校に減少しているため。</p> <p>○読み聞かせボランティア延べ人数は、平成26年度の7,544人（1校あたり43.9人）に対し、平成27年度は8,078人（1校あたり47.8人）で、1校あたり8.9%の増であった。</p> <p>○中学校区内や隣接する学校のコーディネーター同士が、ボランティアを紹介し合うなどの学校間連携が推進された。</p> <p>○学校のニーズによりコーディネーターが読み聞かせボランティア講習会を企画するなど、学校図書館支援センターや市立図書館が学校司書と協働した取組を小・中・中等教育学校計60校（35.5%）が実施した。</p>	継続	<p>○地域と学校パートナーシップ事業実施校（市立の小・中・中等教育・特別支援学校全167校）において、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校図書館ボランティアのニーズの有無を把握する。 ・ニーズがある学校において、地域教育コーディネーターが学校図書館ボランティアを紹介する。 ・中学校区内で学校図書館ボランティアについての情報を共有する。 <p>○地域と学校パートナーシップ事業研修に市立図書館職員が参加し、事業理解と学校との連携を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域教育コーディネーターと各学校における図書館利用について情報交換する。

【教職員課】

3 学校	平成27年度の取組（結果）	区分	平成28年度の取組（計画）
② 教職員研修の充実	<ul style="list-style-type: none"> ○校長会理事会及び園長会を通して、図書館運営の校内組織の点検と子どもの読書活動の推進について啓発を行った。 ○管理主事が学校訪問を行った際、校長に対し、司書教諭と司書が組織的に動いているかの指導を行った。 	継続	<ul style="list-style-type: none"> ○校園長会などを通して図書館運営の校内組織の点検と子どもの読書活動の推進について啓発を図り、本計画の実効性を高める。 ○管理主事が学校訪問を行った際、校長に対し、司書教諭と司書が組織的に動いているかの指導を行う。 ○学校に対し、司書に対して校内研修の内容が伝達されているのかを確認する。【新規】

【総合教育センター】

3 学校	平成27年度の取組（結果）	区分	平成28年度の取組（計画）
② 教職員研修の充実	<p>○「教員と司書との連携充実」：図書館と協働して次の2つの研修講座を実施した。</p> <p>① 講座Ⅰ「探究学習編」…8月7日（金），白根学習館にて，桑田てるみ国土館大学教授を講師に迎え，「探究的な学習を活性化させる学校図書館の役割と支援」について研修を実施した。教諭他73名，司書89名，合計162名の参加者があり，初期の目的を達することができた。</p> <p>② 講座Ⅱ「読書活動編」…10月6日（火），総合教育センターにて，足立幸子新潟大学准教授を講師に迎え，「集団読書法とは何か，その教育的価値」について演習を取り入れた研修を実施した。教諭他36名，司書45名の参加者があり，特にパートナー読書について研修を深めた。</p>	継続	<p>○図書館と協働して「教員と司書との連携充実」講座を実施する。</p> <p>① 講座Ⅰ「図書館活用推進編」…8月5日（金），白根学習館。27年度の学校図書館活用推進校3校の発表と，足立幸子新潟大学准教授を講師に迎え，「学校図書館活用推進に向けて」について講義していただく。</p> <p>② 講座Ⅱ「探究的な学習編」…9月16日（金），総合教育センター。桑田てるみ国土館大学教授を講師に迎え，「アクティブ・ラーニングとしての探究的な学習を支援する学校図書館の役割」の講義・演習を行う。</p>
	<p>○講座「国語科授業づくり」（6月24日）を実施し，単元を貫く言語活動と並行読書を位置付けた国語科授業づくりについての研修を実施した。市内では，講座で取り上げた授業が数多く実践され，並行読書用図書として，学校図書館支援センターのオレンジBOX等を活用した団体貸出数が増加した。</p>	継続	<p>※今年度の「国語科授業づくり」の講座は，「国語科で育成する21世紀型学力およびアクティブ・ラーニング」の内容で行う予定である。</p>
	<p>○「生活・学習意識調査」において，小中学生の読書の実態を知るため，全学年に1か月の読書冊数を調べた。調査の結果，1か月で10冊以上本を読んだ児童生徒の割合は以下の通りであった。</p> <p>小1：64.6%，小2：55.6%，小3：58.0% 小4：50.2%，小5：34.0%，小6：24.5% 中1：10.7%，中2：7.8%，中3：7.5% ほぼ例年どおりの結果であった。</p>	継続	<p>○小中学生の読書の実態を知るため，11月に実施する「生活・学習意識調査」において，全学年に1か月の読書冊数を問う。</p>

【学校支援課】

2 保育園・幼稚園	平成27年度の取組（結果）	区分	平成28年度の取組（計画）
① 保育園・幼稚園への支援	○園長会等で、行事や園だより、保護者向けの絵本講座等の開催等を通して、保護者への情報提供をさらに進めるよう、指導・助言した。	継続	○各園の行事や園だより、保護者向けの絵本講座等の開催等を通して、保護者への情報提供をさらに進めるよう、指導・助言する。
	○各園での取組事例を学校支援課広報紙「サポート」で紹介した。	継続	○各園でのさまざまな取組事例を収集し、学校支援課広報紙「Support」で情報提供を行う。
	○園長会等で、職員による読み聞かせと併せて読み聞かせボランティアとの連携・協力をさらに推進するよう依頼した。	継続	○園長会等で、職員による読み聞かせと併せて読み聞かせボランティアとの連携・協力をさらに推進するよう依頼する。
② 保育園・幼稚園における読書環境の整備	○園長会等で、図書館の推薦絵本リストや「地域子ども絵本ふれあい事業」によって設置した絵本の活用を働きかけた。	継続	○図書館の推薦絵本リストや「地域子ども絵本ふれあい事業」によって設置した絵本の活用を各園に働きかける。
③ 職員研修の充実	○今年度は、特に各園からの要請がなかった。各園が、それぞれ工夫して研修を行っている。	継続	○各園の要請により、講座や研修の企画や講師選定・派遣等についての支援を行う。
3 学校	平成27年度の取組（結果）	区分	平成28年度の取組（計画）
① 学校図書館活用の拡大	○平成27年度推進校は、管理職の指導のもと、司書教諭、学校司書を中心に「読書センター」「学習・情報センター」としての機能を高めるため並行読書や調べ学習等に取り組んだ。平成28～31年度学校図書館活用推進校も決定した。	継続	○小中学校における学校図書館の「読書センター」「学習・情報センター」としての機能をより高めることを目的として、学校図書館活用推進校事業を実施する。毎年各区3校（小2，中1）程度を推進校とし、5年間で市内全小中学校が全て推進校を経験するように行う。
	○区毎に、平成28年度推進校関係者も出席し、平成27年度推進校による実践報告会を2月に開催し、成果を共有した。	継続	○各区で推進校を中心にして、管理職の指導のもと教員と学校司書との連携・協働による取組（学校図書館を活用した授業等）を進め、その成果を2月に開催する実践報告会で共有しあう。
	○実践報告会をもとに、参考となる実践事例等を学校支援課広報紙「support」に掲載した。	新規	○平成27年度の取組を各区1校程度の実践事例や資料（全体計画等）を集め、市のHPで掲載する。

「第二次新潟市子ども読書活動推進計画」に基づく各課・機関の取組

③ 特別支援学校の読書環境の整備	○「特別支援学校における学校図書館整備検討会」を3回実施（5月、7月、9月）し、障がいに関わった読書支援に向け、特別支援学校における読書環境整備と支援の在り方を検討した。	継続	○特別支援学校の学校図書館整備検討会の設置 ○特別支援学校の現況、要望を聞きながら、特別支援学校における読書活動への支援の在り方や読書環境整備に向けて、関係課・機関による検討会を設け、その議論を踏まえて学校図書館の整備を進める。
④ 学校図書館の充実	○学校訪問時に学校図書館の状況を把握し、さらなる活用を呼びかけた。	継続	○「学校図書館関係課・機関連絡会議」での協議を踏まえて、学校図書館の蔵書や運営に関して、各校に指導・助言を与える。

【生涯学習センター】

1 家庭	平成27年度の取組（結果）	区分	平成28年度の取組（計画）
① 保護者への働きかけの推進	○多くの保護者が集う入学前学校説明会等、主に新1年生の保護者を対象として、専門の講師を派遣し、家庭教育の大切さ等について考えてもらう機会を提供する子育て学習出前講座において、子どもの読書活動を啓発する図書館リーフレット（「うちどく」のススメ）を全ての参加保護者に配布した。（小学校：104校）	継続	○子育て学習出前講座等において、子どもの読書活動を啓発する図書館リーフレット（「うちどく」のススメ）等の配布を行う。
4 地域			
(2) 公民館・地域子育て支援センター等	平成27年度の取組（結果）	区分	平成28年度の取組（計画）
② ボランティア活動の推進	○絵本読み聞かせや紙芝居実演、昔話語り等、ボランティアバンクに5グループが登録している。市報にいがたやチラシ等で広く利用の周知を図っているが、子どもを対象としての派遣申請はなかった。	継続	○生涯学習ボランティアバンクにおいて、依頼要請に基づきボランティアを紹介する。

【中央公民館】

1 家庭	平成27年度の取組（結果）	区分	平成28年度の取組（計画）
① 保護者への働きかけの推進	○乳幼児期の家庭教育講座の中で、図書館司書等を講師として、絵本の楽しさや大切さを学ぶ時間を設けた。（14館）	継続	○乳幼児期の家庭教育学級の講座の中で、絵本に関する時間を設ける。
4 地域			
(2) 公民館・地域子育て支援センター等	平成27年度の取組（結果）	区分	平成28年度の取組（計画）
① 事業の充実	○子育てフリースペース事業の中で、図書館司書やボランティア等による絵本の読み聞かせの時間を設けた。（11館）	継続	○親同士の交流や情報交換の場である子育てサロン事業の中で、絵本の読み聞かせの時間を設ける。
	○公民館を会場に絵本の読み聞かせ事業を実施した。（2館）	継続	○公民館等を会場にした事業の際に、絵本の読み聞かせを実施する。
	○公民館等で開催する絵本の読み聞かせ事業をボランティアと実施するとともに、読み聞かせボランティアを育成するための講座を実施した。（6館）	継続	○絵本の読み聞かせ事業をボランティアと協働で実施することにより、その活動を支援する。

【図書館】

1 家庭	平成27年度の取組（結果）	区分	平成28年度の取組（計画）
① 保護者への働きかけの推進	<p>○子どもの読書活動啓発のため、公民館に図書館職員を講師として26回派遣した。</p> <p>○市政さわやかトーク宅配便については依頼がなかった。</p>	継続	<p>○市政さわやかトーク宅配便、公民館や子育て支援センター等へ子どもの読書活動啓発のための講師を派遣する。</p>
	<p>○定例の読み聞かせ事業「おはなしのじかん」（職員・ボランティアが実施）を市立図書館全体で1,387回実施し、11,739人が参加した。（前年度より9%増加）</p> <p>○春と秋の読書週間や学校の長期休みの期間に特別行事として読み聞かせ事業を全館で107回実施し、1,989人が参加した。前年度より回数は減少したが、参加者は8%増加した。</p>	継続	<p>○親子で参加する読み聞かせ事業などを実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定例の読み聞かせ事業「おはなしのじかん」 ・春と秋の読書週間事業等
	<p>○中央図書館で乳児を持つ保護者を対象とした「パパ&ママのための絵本講座」を12/5（土）に開催し、17名が参加した。</p> <p>○中央図書館で祖父母を対象とした「グランパ&グランマのための絵本講座」を9/19（土）に開催し、7名が参加した。</p> <p>○年齢別の図書館がおすすめする絵本や本のリストを作成し、配布した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・配布箇所 <ul style="list-style-type: none"> ①各図書館 ②1歳誕生歯科健診時のブックスタート会場 ③1歳半及び3歳児健診（協力：各区の健康福祉課） 	継続	<p>○読み聞かせや読書に対する理解を深めるための講座の開催や情報提供を引き続き行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催予定事業 <ul style="list-style-type: none"> 「パパ&ママのための絵本講座」（中央図書館） 「グランパ&グランマのための絵本講座」（中央図書館） <p>○年齢別の図書館がおすすめする絵本や本のリストを作成し、配布する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・配布箇所 <ul style="list-style-type: none"> ①各図書館 ②1歳誕生歯科健診時のブックスタート会場 ③1歳半及び3歳児健診（協力：各区の健康福祉課）
	<p>○日本小児科会作成の啓発ポスターとリーフレット（「スマホに子守りをさせないで！」）を市立図書館全館に設置、配布した。</p>	継続	<p>○日本小児科会作成の啓発ポスターとリーフレット（「スマホに子守りをさせないで！」）を継続して市立図書館全館に設置する。</p>

「第二次新潟市子ども読書活動推進計画」に基づく各課・機関の取組

<p>① 保護者への働きかけの推進</p>	<p>○毎日の暮らしの中に読書の時間を設けることや読んだ本について話し合う時間を持ってもらうために「うちどく※」事業の今後の計画案を作成した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就学時健診において、「うちどく」広報のちらしを配布した。 ・市立図書館全館で広報ポスターを設置，うちどく用読書ノート（3種類）を配布した。 <p>○図書館のホームページ内に子ども向けのホームページとしてキッズページを作成し公開した。</p> <p>※うちどくとは 学校での「朝の読書＝朝読」の家庭版。家族と一緒に本を読んだり，感想を話し合ったりする読書体験を共有することで，家族間のコミュニケーションのきっかけをつくることを目的としたもの。</p>	<p>拡大</p>	<p>○「うちどく」の関連事業を全19図書館で実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「うちどくブックリスト」の作成【新規】 ・中央図書館で「子ども司書講座（※）」の実施【新規】 ・市立図書館全館で広報ポスターの設置 ・うちどく用読書ノート（3種類）の配布 <p>○図書館のホームページ内に作成したキッズページを更新し，随時情報を提供する。</p> <p>※子ども司書講座とは 本が好きで読書に興味・関心が高い子どもたちを主な対象に，司書の業務を体験し，友達や家族に読書の素晴らしさや大切さを伝えるリーダーとなることを目指す取組。</p>
-----------------------	--	-----------	---

② ブックスタート事業の充実

- 1歳誕生歯科健診の会場において、絵本の読み聞かせをし、絵本を1冊プレゼントする、ブックスタート事業を実施した。
 - 1歳誕生歯科健診を受けられなかった対象者には、5つの図書館でブックスタートを実施してきたが、新たに亀田と坂井輪の2館で開始した。その結果、中央図書館及び全中心図書館で実施し、46人がブックスタートを受けた。
- ・実績
 対象人数：6,125人
 実施人数：5,890人
 実施率：94.8%（平成26年度94.2%）

会場別

区名	実施回数	会場	参加人数
北 区	12	豊栄健康センター	321
	6	北地域保健福祉センター	161
東 区	24	木戸健康センター	808
	12	石山地域健康福祉センター	305
中央区	12	東地域健康福祉センター	309
	12	中央地域健康福祉センター	285
	24	南地域健康福祉センター	785
江南区	6	曾野木健康センター	90
	12	亀田健康センター	299
	6	横越健康センター	124
秋葉区	12	新津健康センター	502
南 区	12	白根健康福祉センター	348
西 区	20	坂井輪健康センター	690
	8	西地域健康福祉センター	242
	6	黒埼健康センター	237
西蒲区	12	西川健康センター	338
図書館	46	中心図書館で実施	46
合計			5,890

継続

- ブックスタート事業を継続して実施する。
- ・配付絵本を昨年度のものから変更した。
 変更した絵本
 『もうおきるかな』
 『がたんごとんがたんごとん』
 『おふるでちやぷちやぷ』

「第二次新潟市子ども読書活動推進計画」に基づく各課・機関の取組

② ブックスタート事業の充実	○出産前の妊婦を対象とした絵本講座の開催について関係課と検討した。	拡大	○出産前後やブックスタート後の保護者を対象とした絵本講座の開催や子どもと読書に関する情報提供を行う。 ○子育て支援センターの妊産婦向けの講座で絵本についての講師を派遣する。【新規】
	○3歳児健診（8～10月）においてブックスタートに関するアンケートを実施し、結果を分析し今後の取組について検証を行った。	継続	○昨年度実施したアンケートについて検証結果をホームページで公開する。
③ 子育て世代が利用しやすい図書館づくり	○子育てに関する資料を集めた子育て応援コーナーを、平成26年度までに設置していた13館に加えて、新たに西川・岩室・潟東の3館に設置した。	継続	○16図書館で子育ての参考となる資料を集めた子育て支援コーナーを設置し、資料の充実を図る。 実施館：豊栄・松浜・山の下・中央・舟江・鳥屋野・亀田・白根・月潟・坂井輪・内野・黒埼・西川・岩室・潟東・巻
	○各区の中心図書館などで、乳幼児を連れた保護者の方がゆっくりと図書館で過ごせるように「赤ちゃんタイム」を週1回設けた。 ○新たに白根と西川の2館で開始し、全8館で実施した。	拡大	○「赤ちゃんタイム」の実施館を拡大する。 ・中央図書館は週1回から2回に拡大 ・実施館は8館から17館に拡大。 実施館：豊栄・山の下・石山・中央・舟江・鳥屋野・亀田・新津・白根・月潟・坂井輪・内野・黒埼・西川・岩室・潟東・巻
2 保育園・幼稚園	平成27年度の取組（結果）	区分	平成28年度の取組（計画）
① 保育園・幼稚園への支援	○園で開催する保護者やボランティア向けの絵本講座に司書を講師として40回派遣した。	継続	○園が開催する保護者やボランティア向けの絵本講座に講師を派遣する。
	○園に対して読み聞かせ等ボランティアグループの紹介リストを提供し、希望のあった園とボランティアグループの連絡調整を行った。（2団体紹介）	継続	○園で開催される保護者を対象とした絵本講座のための情報提供や講師派遣などの協力を行う。 ○園に対して読み聞かせ等ボランティアグループの紹介リストを提供し、連絡調整を行う。

「第二次新潟市子ども読書活動推進計画」に基づく各課・機関の取組

<p>③ 職員研修の充実</p>	<p>○図書館が共催で行う絵本に関する講座やイベントの情報等を園に提供した。（新潟絵本講座等） ○南区において保育士を対象とした絵本の研修に司書を講師として派遣した。</p>	<p>継続</p>	<p>○絵本や読み聞かせについての研修に関する情報提供や講師派遣などの支援を行う。</p>
<p>3 学校</p>		<p>区分</p>	<p>平成28年度の取組（計画）</p>
<p>① 学校図書館活用の拡大</p>	<p>○学校図書館訪問時に「学校図書館活用推進校事業」への協力を説明し、資料提供や情報提供に対応した。 ○5/19「学校図書館活用推進校事業説明会」に協力 ○2月 各区「学校図書館活用推進校実践発表会」に出席</p>	<p>継続</p>	<p>○「学校図書館活用推進校」に、資料や情報の提供、相談対応などの支援を実施する。 ○5/18「学校図書館活用推進校事業説明会」に協力 ○2月 各区「学校図書館活用推進校実践発表会」に出席</p>
<p>② 教職員研修の充実</p>	<p>○総合教育センターの「教員と司書との連携充実」講座の企画・運営に協力した。 ・「探究学習編」8/7 162名参加（管理職2名 教員70名 司書89名 指導主事1名） ・「読書活動編」10/6 81名参加（管理職2名 教員34名 司書45名） ○上記開催及び次年度計画立案にむけた企画会議に5回出席した。</p> <p>○4月～12月、新任学校司書研修を6回実施した。 ①4/2 勤務、学校図書館の運営と学校司書の役割 ②4/3 学校図書館電算システム操作研修（基本操作と進級処理） ③5/20 学校図書館の役割、実際 ④6/23 読み聞かせ（講義と実習） ⑤7/14 蔵書の整理（選書、除籍、修理、装備） ⑥12/14 学校図書館電算システム操作研修（蔵書点検）</p>	<p>継続</p>	<p>○総合教育センターが行う「教員と司書との連携充実講座」に協力する。 ・図書館活用推進編 8/5 ・探究的な学習編 9/16 ○上記研修会の開催準備のため、総合教育センターと図書館が連携し、企画会議を行う。</p> <p>○新任学校司書研修を6回実施する。 ①4/1, 4/5 学校図書館電算システム操作研修（基本操作と進級処理） ②4/4 勤務、学校図書館の運営と学校司書の役割 ③5/26 学校図書館の役割、実際（小・中の校種別） ④6/20 読み聞かせ（講義と実習） ⑤7/15 蔵書の整理（選書、除籍、修理、装備） ⑥12月 学校図書館電算システム操作研修（蔵書点検）</p>

「第二次新潟市子ども読書活動推進計画」に基づく各課・機関の取組

<p>② 教職員研修の充実</p>	<p>○学校司書実務研修を各支援センターで実施した。 計 8テーマ, 9回, 参加人数311人 テーマ: 地域資料を学ぶ, 資料購入の工夫, 学校図書館と学校司書の役割, 図書館だよりの作成, ホームページの有効活用, 選書, オリエンテーション</p>	<p>継続</p>	<p>○学校司書実務研修を実施する。 ・4支援センター合同で著作権をテーマに実施 10/19 ・各支援センターで1回実施 テーマ: 地域資料を学ぶ, 学習・情報センター, 読書センターとしての図書館づくり等</p>
<p>③ 特別支援学校の読書環境の整備</p>	<p>○「特別支援学校における学校図書館整備検討会」を3回開催し, 学校司書の必要性などを報告書としてまとめた。 ○授業見学 (東・西特別支援学校各1回) ○お話し会への職員派遣 (東特別支援2回・西特別支援1回) ○学務課図書費追加配当への協力 (図書リストの提供, 図書受入作業)</p>	<p>継続</p>	<p>○「特別支援学校における学校図書館整備検討会」に参画し, 検討に基づいて進められる整備を支援する。 ・人的体制の整備の検討 ・蔵書整理 ・お話し会への職員派遣</p>
<p>④ 学校図書館の充実</p>	<p>○「学校図書館関係課・機関連絡会議」を6/4, 3/16に開催し, 学校図書館の活用・充実にむけて情報を共有し連携して取り組むことを確認した。</p>	<p>継続</p>	<p>○「学校図書館関係課・機関連絡会議」を開催し, 教育委員会全体で学校図書館の活用・充実を推進する。</p>
<p>⑤ 学校図書館支援センターによる支援</p>	<p>○4つの学校図書館支援センターが担当区の学校図書館を訪問した。(4支援センター 計307回) ○担当区の学校からの図書館業務についての相談や資料相談に対応した。</p>	<p>継続</p>	<p>○4つの学校図書館支援センターが担当区の学校図書館を訪問し, 図書館業務や資料の相談に対応する。</p>
	<p>○学校への団体貸出冊数 (4月～3月) 63,052冊 前年度比13%増加 ※学校貸出セット【オレンジBOX】3,923冊を含む ○学校搬送 貸出・返却利用箱数 (4月～3月) 2,856箱。前年度比17%増加 ○教育相談センター・教育相談室に貸出図書の搬送開始 (11月～) ○オレンジBOX セット内容の追加, 見直し</p>	<p>継続</p>	<p>○学校への資料支援として, 学校貸出図書搬送事業および学校貸出セット【オレンジBOX】の貸出を継続実施する。 ○学校貸出セット【オレンジBOX】の充実 和の文化, 総合百科事典ポプラディア新訂版, 京都・奈良, 野菜の栽培, ニイガタ検定テキストブック改訂版セットを新設 (4月から利用開始)</p>

「第二次新潟市子ども読書活動推進計画」に基づく各課・機関の取組

<p>⑤ 学校図書館支援センターによる支援</p>	<p>○小学校国語指導書掲載図書一覧を小学校司書に配付 ○平成28年度使用中学校国語教科書関連図書一覧を中学校司書に配付 ○「学校図書館支援センター通信」発行 ・合同版 2回 ・各支援センター 2～3回 ○学校図書館支援センターHPを更新。 「これいいね！学校図書館の工夫」の改訂や「アグリ・スタディ・プログラム」関連のブックリスト等を掲載 ○「新潟市学校図書館実務マニュアル」の改訂</p>	<p>継続</p>	<p>○学校図書館に関する情報を適宜提供する。 ○「学校図書館支援センター通信」発行 ○学校図書館支援センターHPを更新 ○「新潟市学校図書館実務マニュアル」改訂</p>
<p>⑥ 地域との連携</p>	<p>○地域教育コーディネーターと連携し、学校の読み聞かせボランティア研修を8校で9回実施した。</p>	<p>継続</p>	<p>○地域教育コーディネーターと連携し、読み聞かせ等学校図書館ボランティア研修に協力する。</p>
		<p>新規</p>	<p>○地域と学校パートナーシップ事業研修に図書館職員が参加し、事業理解と学校との連携を図る。 ・地域教育コーディネーターと各学校における図書館利用について情報交換する。</p>

4 地域

(1) 図書館	平成27年度の取組 (結果)	区分	平成28年度の取組 (計画)
<p>① 図書館の充実</p>	<p>○新たに子育て応援コーナーを、西川・岩室・湯東の3館に設置し、16館に拡大した。【再掲】</p> <p>○中央図書館のLLブック (※) のリストを子育て応援コーナーに設置した。</p> <p>※LLブックとは 知的障がいや発達障がいのある人などにも読みやすく書かれた本。文字のポイントを大きくして行間を空け、絵文字や写真を多くし、振り仮名を付けるなど、さまざまな工夫がなされて</p>	<p>継続</p>	<p>○子どもの発達段階に応じた児童書の収集と提供を行う。 ○子育て応援コーナーの拡大に努める。</p> <p>○引き続き、障がいのある子どもや日本語に不慣れな子どものための資料収集・情報提供を積極的に行う。</p>

「第二次新潟市子ども読書活動推進計画」に基づく各課・機関の取組

	いる。		
② 子どもと本を結ぶ事業の実施	<p>○定例の読み聞かせ事業「おはなしのじかん」(職員・ボランティアが実施)を市立図書館全体で1,387回実施し、11,739人が参加した。(前年度より9%増加)【再掲】</p> <p>○春と秋の読書週間や学校の長期休みの期間に特別行事として読み聞かせ事業を全館で107回実施し、1,989人が参加した。前年度より回数は減少したが、参加者は8%増加した。【再掲】</p>	継続	<p>○親子で参加する読みきかせ事業などを実施する。【再掲】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定例の読み聞かせ事業「おはなしのじかん」 ・春と秋の読書週間事業等
	<p>○読み聞かせ以外の各図書館で子どもを対象とした事業を実施し、延べ10,775人が参加した。</p> <p>実施した主な事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本の紹介カード作成(全館) ・ぬいぐるみおとまり会(白根・坂井輪・潟東図書館) ・わくわく人形劇(巻図書館) ・ほんぼーと子どもシアター(中央図書館) ・一日図書館員(豊栄・松浜・新津・坂井輪・西川・岩室図書館) ・ほんぼーとぐるぐるツアー(中央図書館) ・クリスマスカード作り(中央・新津図書館) <p>主な共催事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「親子標本制作講習会」(総合教育センター) ・「コズミックカレッジ」(総合教育センター) ・キッズクラブ(西川地区公民館) 	継続	<p>○子どもを対象にした事業を実施する。</p> <p>実施予定の主な事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本の紹介カード作成(全館) ・ほんぼーと子どもシアター(中央図書館) ・一日図書館員(坂井輪、西川、岩室、潟東図書館) ・アニメーションワークショップ(亀田図書館) ・クリスマスカード作り(新津図書館) <p>実施予定の主な共催事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「親子標本制作講習会」(総合教育センター) ・「コズミックカレッジ」(総合教育センター) ・キッズクラブ(西川地区公民館) <p>※アニメーションとは 対話を重視した「創造的な遊び」の手法による読書教育の一つの方法で、その場で読み聞かせたり、参加者があらかじめ同じ本を読んでおき、楽しみながら読解力・表現力・コミュニケーション能力を高めていこうとするもの。</p>
③ ティーンズ世代への支援	<p>○11月8日に中央図書館で開催した中・高校生の参加を含むビブリオバトル(中高生の部)で発表者6名、観覧者37名の参加があった。</p>	継続	<p>○ビブリオバトルの実施</p>

「第二次新潟市子ども読書活動推進計画」に基づく各課・機関の取組

<p>③ ティーンズ世代への支援</p>	<p>○「ティーンズ通信」（豊栄図書館）を2回発行した。 ○「Leaf」（中央図書館の中高生向けブックリスト）を1回発行した。</p>	<p>継続</p>	<p>○ティーンズ向けブックリストや情報紙の作成・配布を行う。</p>																						
<p>④ 保育園・幼稚園，学校，地域子育て支援センター，放課後児童クラブなどへの支援</p>	<p>○保育園・幼稚園・学校などから施設見学は66回，1,789名を受け入れた。前年度より受入人数が20%程度減少した。 ○小・中・高等学校からの職場体験は59回，173名を受け入れた。前年度よりも微増した。</p>	<p>継続</p>	<p>○保育園・幼稚園，学校などからの施設見学・職場体験活動を受け入れる。</p>																						
	<p>○保育園・幼稚園，地域子育て支援センター等の読み聞かせ講座に司書を12回講師として派遣した。（前年度より1.7倍増加） ○保育園や幼稚園，地域子育て支援センターなどで絵本の読み聞かせを75回行った。（前年度並み） ○学校図書館支援センターと図書館が学校向けに実施した講師派遣は37回，対象人数は1,163名だった。 ○各図書館から学校や施設等へのリサイクル図書の提供</p> <table data-bbox="716 957 1299 1404"> <tr> <td>子ども創造センター</td> <td>: 154 冊</td> </tr> <tr> <td>アグリパーク</td> <td>: 98 冊</td> </tr> <tr> <td>東区健康福祉課</td> <td>: 61 冊</td> </tr> <tr> <td>西区区民生活課</td> <td>: 16 冊</td> </tr> <tr> <td>中央区役所東出張所</td> <td>: 42 冊</td> </tr> <tr> <td>中地区公民館</td> <td>: 84 冊</td> </tr> <tr> <td>鳥屋野地区公民館</td> <td>: 20 冊</td> </tr> <tr> <td>南中野山ひまわりクラブ第2</td> <td>: 38 冊</td> </tr> <tr> <td>東山の下ひまわりクラブ第1</td> <td>: 28 冊</td> </tr> <tr> <td>その他学校・保育園・幼稚園・子育て支援センターなど</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>2,426 冊</td> </tr> </table>	子ども創造センター	: 154 冊	アグリパーク	: 98 冊	東区健康福祉課	: 61 冊	西区区民生活課	: 16 冊	中央区役所東出張所	: 42 冊	中地区公民館	: 84 冊	鳥屋野地区公民館	: 20 冊	南中野山ひまわりクラブ第2	: 38 冊	東山の下ひまわりクラブ第1	: 28 冊	その他学校・保育園・幼稚園・子育て支援センターなど		計	2,426 冊	<p>継続</p>	<p>○保育園や幼稚園，地域子育て支援センターなどの絵本講座に引き続き講師を派遣する。 ○各図書館から学校や施設等へリサイクル図書の提供を継続して実施する。</p>
子ども創造センター	: 154 冊																								
アグリパーク	: 98 冊																								
東区健康福祉課	: 61 冊																								
西区区民生活課	: 16 冊																								
中央区役所東出張所	: 42 冊																								
中地区公民館	: 84 冊																								
鳥屋野地区公民館	: 20 冊																								
南中野山ひまわりクラブ第2	: 38 冊																								
東山の下ひまわりクラブ第1	: 28 冊																								
その他学校・保育園・幼稚園・子育て支援センターなど																									
計	2,426 冊																								

「第二次新潟市子ども読書活動推進計画」に基づく各課・機関の取組

④ 保育園・幼稚園，学校，地域子育て支援センター，放課後児童クラブなどへの支援	○中央区の放課後児童クラブを対象に図書館利用や搬送についてアンケートを実施した。	新規	○放課後児童クラブへの貸出図書搬送について，中央区で7～9月にモデル実施し，今後の搬送のあり方を検討する。
	○保育園・幼稚園・地域子育て支援センターや放課後児童クラブに図書館の利用案内を配付して図書館利用（団体貸出）を呼びかけた。	継続	○継続して団体貸出の利用を呼びかける。
⑤ ボランティアとの連携・支援	○白根・豊栄図書館で読み聞かせボランティアの養成講座やおはなしの勉強会を開催した。 ○中央・亀田・坂井輪・豊栄図書館でブックスタートボランティア養成講座を開催し，33名の参加があった。 ○12月9日にブックスタートボランティアステップアップ講座を開催し，65名の参加があった。 ○読み聞かせボランティアの交流会の実施 ・10月4日 読み聞かせ等ボランティアグループ交流会（中央図書館） 37名参加 ・3月14日 秋葉区読み聞かせボランティアグループ情報交換会（新津図書館） 6名参加	継続	○ボランティア養成やステップアップのための講座，情報交換会を開催する。 ・読み聞かせボランティア養成講座の開催（中央，亀田，新津） ・読み聞かせボランティアステップアップ講座の開催（豊栄，白根，西川）
	○読み聞かせ等ボランティア自主研修会との共催事業 ・7月12日に「よりよい読み聞かせボランティア活動を目指して」を開催し，27名の参加があった。 ・2月14日に「真壁伍郎の児童文学講座」を開催し，66名の参加があった。 ○中央図書館友の会との共催事業 11月29日に「子どもフェスティバル2015秋」を開催し，大人162人，子ども138人の参加があった。 ○豊栄図書館応援団との共催事業 7月26日に「わくわく体験夏まつり」を開催し，811名の参加があった。 ○中央図書館で新潟かみしばいクラブとの共催事業 毎月第4土曜日に開催している「カミシバイハウス」を12回実施し，228人の参加があった。【再掲】	継続	○読み聞かせ等ボランティア自主研修会との共催事業 ・9月及び2月に研修会を共催事業として実施する。 ○中央図書館友の会との共催事業 11月に行う「子どもフェスティバル2016（仮）」を共催事業として実施する。 ○豊栄図書館応援団との共催事業 7月に「わくわく体験夏まつり」を実施する。 ○中央図書館で新潟かみしばいクラブとの共催事業 毎月第4土曜日に，中央図書館で新潟かみしばいクラブとの「カミシバイハウス」の共催事業の実施

「第二次新潟市子ども読書活動推進計画」に基づく各課・機関の取組

⑥ 地域の書店・企業や民間団体・施設等との連携・協力	○8月10日「UX新潟テレビ21のアナウンサーと一緒に！絵本の読み聞かせ」を亀田図書館でUX新潟テレビ21と共催で実施し、大人14名、子ども16人の参加があった。 ○11月15日に開催された「絵本ワールド2015」に読み聞かせボランティア等を7団体紹介し、運営の補助を行った。	継続	○子どもや保護者向けの読書活動関連事業の協働実施を推進し、情報の共有を図る。 ○「UX新潟テレビ21のアナウンサーと一緒に！絵本の読み聞かせ」を中央図書館でUX新潟テレビ21と共催で実施する。 ○「絵本ワールド2016」に読み聞かせボランティア等を紹介し、運営の補助を行う。
	○日本小児科会作成の啓発ポスターとリーフレット（「スマホに子守りをさせないで！」）を市立図書館全館に設置した。【再掲】	継続	○日本小児科会作成の啓発ポスターとリーフレット（「スマホに子守りをさせないで！」）を継続して市立図書館全館に設置する。【再掲】
	○小児科医院や子育て関連の民間施設などへのリサイクル図書の提供について検討した。	継続	○小児科医院や子育て関連の民間施設などへのリサイクル図書の提供について、検討を進める。

◇計画推進のために

1 数値目標		平成 27 年度	平成 31 年度
① 中学生の不読率 1か月に1冊も本を読まなかった生徒の割合		12.3%	10.0%
② 学校図書館を活用した授業を計画的に行った学校の割合	○小学校（6年生に月に数回程度以上）	75.6%	82.0%
	○中学校（3年生に学期に数回程度以上）	62.1%	60.0%
③ 市立図書館における児童一人あたり児童書の貸出冊数（12歳以下の子ども一人あたり）		13.1冊	13.0冊
2 広報と連携	平成 27 年度の取組（結果）	区分	平成 28 年度の取組（計画）
子どもの読書活動推進の広報・働きかけ	<p>○様々な機会をとらえ、広報紙や新潟市の図書館ホームページなどで図書館や学校図書館支援センターの取組について発信した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページにキッズページを新設した。 ・4月に「学校向け団体貸出利用案内」、5月に「学校貸出セット【オレンジBOX】図書リスト」を市内小・中学校、高校、特別支援学校、教育相談センター等に配付（214校） ・4～6月に校長会等で、学校図書館支援センターの取組について説明した。 ・『新潟県図書館協会報 No.225』において「新潟市の学校図書館支援」について寄稿した。 ・「学校図書館支援センター通信」発行 合同版 2回、各支援センター 2～3回 ・学校図書館支援センターHPを更新 「これいいね！学校図書館の工夫」の改訂や「アグリ・スタディ・プログラム」関連のブックリスト等を掲載 <p>○「赤ちゃんタイム」のポスターを掲示し、またホームページや各図書館だより、区だより等を通して市民への周知に努めた。</p>	継続	○様々な機会をとらえ、広報紙やホームページなどで図書館や学校図書館支援センターの取組について発信する。
	○新潟日報こども新聞「ふむふむ」に司書おすすめの子どもの児童書の紹介を寄稿した。（6回）		継続

「第二次新潟市子ども読書活動推進計画」に基づく各課・機関の取組

3 推進体制	平成 27 年度の取組（結果）	区分	平成 28 年度の取組（計画）
計画の推進会議の開催	○「新潟市子ども読書活動推進計画庁内推進会議」を2回開催し、子どもの読書活動に関して情報交換を行う。	継続	○「新潟市子ども読書活動推進計画庁内推進会議」を開催し、子どもの読書活動に関して情報交換を行う。
	○「学校図書館関係課・機関連絡会議」を2回開催し、学校図書館支援について連携を深める。	継続	○「学校図書館関係課・機関連絡会議」を開催し、学校図書館支援について連携を深める。